



とうぎん

有田町立有田小学校 校長 山口 英一



心に残る卒業の日に

校庭の草花にも春の訪れが感じられる季節となりました。いよいよ明日は卒業式です。6年生は、これまで学校のリーダーとして行事や日々の生活の中で下級生を支えてきました。優しく声をかける姿や、一生懸命取り組む姿は、在校生にとって憧れであり、よいお手本でした。在校生もまた、その姿を受け継ぎながら成長していくことでしょう。6年間の思い出と学びを胸に、新しい世界へと羽ばたいていく卒業生の前途を、心から祝福したいと思います。明日の卒業式が心に残る節目の日となることを願っています。



上の画像は、卒業式の総練習の様子です。みんな一生懸命に取り組んでいました。

さて、学校では卒業に向けて様々な行事が行われました

選んで楽しい！ お腹一杯！ 6年生バイキング給食

2月26日(木)に、6年生を対象としたバイキング形式の給食が行われました。子どもたちは事前に、用意された献立の中から自分の好きなメニューを選び、当日を楽しみにしていました。当日は、ふだんの給食とは少し違う特別な雰囲気の中で、自分で料理を取り分けながら、思い思いのメニューを味わっていました。

友達と「おいしい！」などと笑顔で会話を楽しみながら、ランチルームには終始和やかで温かな空気が広がっていました。また、栄養教諭や給食調理員の皆さんが心を込めて準備して下さった料理を味わいながら、子どもたちは食べる喜びを改めて感じている様子でした。準備や運営に関わって下さった先生方への感謝の気持ちも忘れずに、6年生たちは特別な給食の時間を心ゆくまで楽しんでいました。

今回のバイキング給食は、卒業前の大切な思い出の1ページとなりました。



感謝のきもちあふれる「ありがとう集会」

2月27日(金)、6年生や地域の方への感謝の気持ちを伝える「ありがとう集会」を行いました。当日はご多用の中、多くの方にご参観いただき、ありがとうございました。

これまで6年生は、本校の最上級生として委員会活動や縦割り班活動、学校行事など様々な場面で学校を支え、下級生に優しく接しながらよい手本を示してくれました。

集会では、各学年がダンスやクイズ、マジックなど工夫を凝らした発表を行い、「ありがとう」の気持ちを6年生に届けました。練習だったと思いますが、6年生に喜んでもらおうと力を合わせて取り組む姿から、子どもたちの成長を感じることができました。6年生も在校生の思いを温かく受け止め、会場は終始、和やかな雰囲気になりました。

また、地域の皆様には、日頃より登下校の見守りや読み聞かせ、学習活動などで子どもたちを支えていただき、心より感謝申し上げます。

これからも子どもたちへの温かいご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



卒業生へ贈る歌のプレゼント

3月16日(月)、学校運営協議会副会長の青木さんによる卒業コンサートが行われました。このコンサートは、もう何年も続いているそうです。

卒業生へのエールとして、心のこもった歌を3曲披露してくださいました。やさしく温かな歌声が会場に響き渡り、子どもたちは静かに耳を傾けていました。中でも1曲は青木さんご自身が作られた歌で、励ましや未来への願いが込められており、子どもたちの心に深く残るひとときとなりました。



学校運営協議会を開催しました

3月5日(木)、学校運営協議会を開催し、今年度の学校の取組についての振り返りを行いました。委員の皆様からは、子どもたちの成長や地域と連携した活動について多くのご意見や温かい評価をいただきました。いただいたご意見を今後の学校運営に生かし、来年度も地域とともに子どもたちの成長を支えていきます。

